

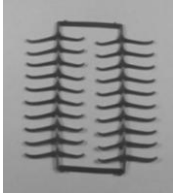
歯科材料 07 歯科用ワックス
一般医療機器 歯科用パターン成形品 (31836030)

ワックスパターン

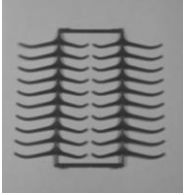
【形状・構造及び原理等】

形状：下図、下表のとおり

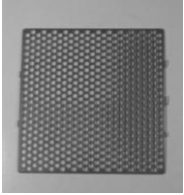
種類	ハード（緑）	ソフト（赤）
形状	・AK-S ・AK-L	・AK-S ・AK-L ・SK-H



AK-S



AK-L



SK-H

主成分 ハード：パラフィンワックス
ソフト：マイクロクリスタリンワックス

【使用目的又は効果】

本材は、修復物等の製作に用いる既製パターンである。材質はワックスからなる。

【使用方法等】

1) ハード

（引き抜き法用、部分床、クラスプ鑄造などに用いる）

- ① 本材を石膏模型の設計部分に圧接する。
- ② 歯科用スパチュラなどで、圧接した本材を形状を維持したまま引き抜く。
- ③ 引き抜いた本材をワックスアップした後、埋没・脱ロウし、鑄造する。

2) ソフト

（耐火模型法用、金属床、部分床、クラスプ鑄造などに用いる）

- ① 本材を耐火模型の設計部分に圧接し、その上にワックスアップする。
- ② 外埋没・脱ロウし、鑄造する。

※※【使用上の注意】

1) 使用上の注意

- ① 本材焼却の際は、局所排気装置、換気扇などを設けて密閉した部屋での作業を避け、焼却により発生する煙及び蒸気を吸入しないこと。
- ② 本材使用前、使用中に異物混入などの不具合が生じた場合は、使用を中止すること。
- ③ 本材使用の際は、火傷をしないよう注意すること。
- ④ ソフト（耐火模型用）使用の際は、水につけた際の剥がれを防止するため、必要に応じて縁の焼き付けや接着材での貼り付けを行うこと。
- ⑤ 鑄造後、調整の際のクラスプの破折を防止するため、必要に応じて追加ワックスで補強すること。

※※⑥他の製品と混用しないこと。

2) 重要な基本的注意

- ① 本材に対して発疹、皮膚炎など過敏症のある術者は、手袋などを用いて直接本材に触れないようにすること。
- ② 本材の使用により、発疹、湿疹、発赤、潰瘍、腫脹、かゆみ、しびれ等の過敏症状があらわれた術者は、使用を中止し、医師の診断を受けること。

※※【保管方法及び有効期間等】

〔保管方法〕

- ※※ 暗所に保管すること。
- ・ 高温となる場所（ストーブの側、直射日光の当たる場所など）に放置しないこと。
- ・ 使用及び保管場所には、消火装置を備えること。
- ・ 火気厳禁の場所に保管し、一つの保管庫に大量に保管しないこと。
- ・ 保管時、輸送時には、直射日光を避けること。
- ・ 歯科の従事者以外が触れないように適切に保管・管理すること。

※【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

製造販売業者：山八歯材工業株式会社
電話番号：0533-57-7121
FAX番号：0533-57-1764
e-mail：box@yamahachi-dental.co.jp